

# 「あさお落書き消したい隊」が社会貢献者として表彰！

編集部

会員の吉田謙司さんと中村利武さんが活動しておられる「あさお落書き消したい隊」が、公益財団法人社会貢献支援財団から、社会貢献者として表彰されました。  
「メデイ・あさお」9月号の記事を紹介いたします。



## 不安を取り除く人たち

街角で、家庭で、ちょっと不安だなと思うこと。そのまま放置していたら、いつか大変なことになるんじゃないかということ。そんな日常の不安を取り除く活動をしている人たちがいます。今月のメデイはそんな人たちの特集です。

### 「割れ窓理論」\*でまちを守る あさお落書き消し隊

区内で落書き消しの壁や柱などが落書きで汚されるようになっていきました。2005年から活動を続けている「あさお落書き消し隊」は、いわゆる「割れ窓理論」に基づいて「発見したらすぐに消す」ことをモットーに活動を続けています。現在は年に1〜2回の大規模な落書き消し活動を、麻生区役所や、区役所のホームページなどの呼びかけで集まった区民、近隣の企業などとともにやっているほか、情報を得る都度に行う出前落書き消しを実施中です。

新百合ヶ丘駅は1998年に都市景観100選に選ばれましたが、その後は駅前ロータリーに活動をもたすべく、消してもまたすぐ書かれることもありますが、それもすぐに消すことを繰り返して、しだいに落書きは少なくなっていくといえます。「放っておいたら、新百合ヶ丘はもっと汚いまちになってしまったと思う」と隊長の白井勇さん。

問い合わせ ☎044-965-5116 区役所 地域振興課。

\*割れ窓理論：1枚でも割れた窓を放置して、少しのことでも放置しておく

